夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

銘菓
平餅
松月堂
平市銀座街　電二〇六

城山踏切 有耶無耶に

來月から交通遮断から 近く市會に諮る

平安橋の完成でしや断の浮目をみねばならなかつた城坂踏切りは地元民の反対にあい、市当局は国鉄側と衝突問題をおこしたが、こゝに新たな跨線橋を設けるか、それとも廃止するかハツキリした態度を国鉄に表明せねばならぬ立場にたちその間請願踏切りとして本年九月三十日まで国鉄では通行を認めているが、その期限も迫つてきたので近々、特別委員会を開き、一年分の請願踏切り料金百五十万円の返済問題、同踏切りの存廃問題などを協議することになり、十三、四日開催予定の市会に諮ることになつた

六月中に開催された特別委員会では請願踏切り料は免除してもらうべく運動すべしとか、平安橋に連絡橋（開札口）を設けて貰うのが急務だとか、意見が続出、結局、連絡橋設置の運動に力を入れるということで、肝心の城坂踏切り問題については何等の結論も出ず、七、八と両月は夏祭り行事、町村合併問題などに忙殺されたまゝになつていたもの

清水平駅長談＝本局の指示で動いているが未だ局から何の通知もない、だが九月末で城坂踏切りはしや断されることになるのでしよう早くケリをつけたいものだ

伊藤助役談＝市会にかけ相談せねばならぬが、どうもハツキリ決まらぬので困つたものだ

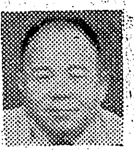
蝿のいない地區 一位に松坂

入賞者は十五部落

来る十日午後一時から平保健所で第一回蝿のいない地区入賞者の表彰式が挙行される、これは六月二十日から八月二十日まで二カ月間にわたり浜通り衛生協議会と平保健所員が優良環境衛生地区の審査を行つて来たが、往年には浜通り地内で最も不衛生地区といわれていた好間村小舘古河好間炭鉱松坂地区が汚名を返上し一位に入賞するなど次の十五部落が入賞した、一位入賞の松坂地区は少年衛生班婦人班が先頭に百六十九戸八百六十九名の部落民が不潔部落の汚名返上のため衛生環境の美化に乗り出し❶各家庭内外の清掃❷下水暗渠管理❸塵埃処理❹糞尿処置などの完璧を期したもの

一位＝古河好間炭鉱松坂地区、二位＝植田町字小台町、相馬郡鹿島町塩崎部落、三位＝磐崎鉱全区、川辺山玉地区、原町北原地区、四位＝湯本鉱全区、鹿島鉱全区、田人村一の倉部落、双葉郡刈野村沢上部落、五位＝沢渡村市萱、好間村小谷作、山田村大津、標葉町細谷部落、相馬郡石上村北新田部落

公平委員に 渡邊勝治氏



六日午前十時から石城地方事務所会議室で開いた町村会では公平委員再選、共同募集町村割額、明治神宮復興協賛会石城支部結成、学生寮負担金などを協議した結果、八月三十一日で任期満了した渡辺勝治氏(五二)が満場一致で再選された（写真は再選した渡辺氏）

十カ所で敬老會

磐城市で〃としよりの日〃に

磐城市福祉事務所では「としよりの日」（九月十五日）を控え七十才以上（明治十七年生れの男女）の老人を区長を通じ九日まで調べる

十五日には小名浜四（第一小講堂、漁協組講堂、第二小、第三小）小名二（小名保育所、永崎小）泉一（泉公民館）鹿島一（鹿島小）渡辺二（渡辺中、釜戸分教場）の十カ所で敬老慰安会を催し記念品を贈呈する予定

磐城市福祉事務所では五日午前十時より行事実施打合会を市役所会議室で開き「としよりの日」行事の実施並びに共同募金運動について協議する

食堂も近く完成

東京の學生寮完璧に

東京都杉並区方南町三三一の磐城学生寮は九月中旬に増築工事が完成し収容人員六十名（現在四十五名）に実費賄付きとあつて郷土出身の学生連の申込みが殺到しているが地方教育委員運営委員会では十日までに十五名の入寮者を選衡の上決定する、石城郡出身の東京都内大学生のため建てられたもので工費六百二十万円、建坪六十六坪総二階の寮である、部屋代（電気、水道料込み）は月五百円で住宅難と通学不便の便宜を計つていたが、味気ない外食を家庭的なふん囲気にし、向学心に燃える青年達のため更に工費二百万円で建坪二十坪の炊事場と食堂を増築中であつたが九月中ごろ完成の見込みとなり学生達に喜ばれている、学生寮負担次の通り

▼一般寄附二百万円▼市町村教育委員会二十万円▼町村会七十万円（磐城、常磐市を含む）平市五十万円▼郡内高校P.T.A、同窓会百万円▼各事業所百八十万円

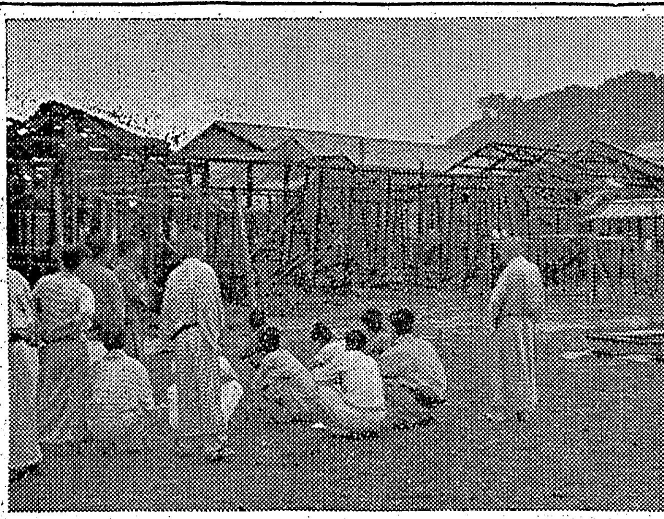
飲料水が悪い

大山坑の下痢原因判る

八月十二日以降内郷市白水町川平七三大山坑住宅に五十四名、白水小学校で八十一名計百三十五名の下痢患者発生につき四、五両日柳沼県衛生研究所長ら所員三名が来郡、現地調査の結果「伝染性下痢症」で原因は完全消毒の行われていない湯の岳川水と常磐簡易水道の水と判明した、このため平保健所では六日大山坑住宅自治会と常磐炭鉱は水源池管理者に対し塩素滅菌による消毒管理の励行を通告した、なお下痢罹患者は全員治癒している

共立病院の一部燒く

患者は無事、原因石油コンロ



五日午前零時五十分ごろ内郷市御厩町久世原磐城共立病院（院長島山誠夫氏）の中央部に当る旧病棟看護詰所から出火し木造建の旧病棟（八十坪）を全焼消し止めた、防火壁のため他に延焼を免がれた平消防署放水長横山忠次氏(三七)内郷消防団員小林栄氏(四七)好間村上原付添婦小沢よしさん(六四)三名が火傷、打撲、骨折の重傷を負つたが、七十七名の患者は幸い無事だつた、損害三百万円、原因は同日午前零時ごろ旧病棟看護婦詰所で宿直の看護婦＝外科中尾孝子(二四)堀米幸子(二四)内科斎藤せい子(二三)吉田妙子(二三)婦人科橋本佐久子(二〇)＝さんら五名が石油コンロで消毒作業をしていたが、調節弁が不完全のため吉田看護婦は具合を見ていた際引火したのに驚きコンロを取り落した為石油が四散大事に至つたもので、四十七名の患者は看護婦達の悲鳴に驚き廊下に飛び出した時には火は天井を這つて手のつけ様もなく漸く身体一つで逃げだした有様だつた、消防団の活躍と陣頭指揮をした沼田市長の姿が救助隊を力づけた、焼失した旧病棟は去る二四年九月に竣工した八十坪平家木造の然も明けにくい古家で、二十六年産業復興公団から同病院組合が譲り受けたもので損害は三百万円程度

箱崎管理代理者＝火災をおこして誠に相すみません、患者だけではなく家族の方にも御心配をかけ、幸い患者は無事だつたので何よりでした

（写真は火災現場）

模型飛行機

植田て指導

いわき模型飛行機クラブ指導者平工飯島先生ほか十余名の会員が五日植田中学校グランドでUコントロール模型飛行機の指導宣傳を行つた

十名に酒販

の発許下附

平税務署では九月六日付で次の十名に酒類販売業の新免許を下付した、なおこのほか個人経営を会社組織にしたものとか名儀変更など十件を承認した

▼平市北目九二鈴木コト▼平市道所小路佐川久直▼内郷市御厩字久世原一〇六赤賀ナツヨ▼常磐市湯本字上浅貝九いかだ井傳三郎▼磐城市林の上一九斎藤至▼好間村北好間字下が敷一根本光衛▼下小川村字前原一九九鈴木良宗▼川前村上桶売根本三〇佐久間留蔵▼永戸村倉戸字柴平六九草野ツル▼沢渡村上市萱字諏訪四六阿部ミチ▼錦町大倉字吉原四盤平馬▼勿来町窪田字町道一七鈴木隆郎

四倉大浦の運動會日割

四倉、大浦秋季大運動会日程がこの程決定された、▼四倉中学校九月十二日▼同小学校同月十九日▼大浦村小学校同二十六日とそれぞれ決定した

ユニセフ給食

十二月末まで行う

十月末で終了予定だつたユニセフ寄贈ミルク給食はユニセフ給食校の希望が入れられ、この程ユニセフ当局の承認を得て十二月末まで実施期間が延長された、石城郡内のユニセフ給食校は三十八校で児童は毎日ミルクの給食をうけている

人事消息

◇立花秀吉氏（磐城市長）は三十年度小名浜港修築予算獲得のため七日上京、浜田小名浜港所長、高木県土木部長、木戸河港課長と落ち合い運輸省に交渉する

◇磐城市比佐港湾、阿部交通、遠藤財務各部常任委員長は七日出県小名浜船敷場の完成促進と磐高校移転敷地買収につき陳情する

◇花沢四倉町長以下二十名の町議は二班に別れ五日、山梨、茨城、神奈川、埼玉方面の優良町村合併市の視察に出発した

天気予報

六日

【今晩】南東の風晴勝ち一時小雨

【明日】南よりの風稍強く曇晴間が出ることもあるが所により一時俄雨

海上、今晩は風波が出る、明日は多少風波が高いでしょう

岡カ見物

中共から郷土へ四百名送還される、来る廿四日に帰国の予定である、留守家族はどんなに喜んでいるか▼また引揚者にも十何年振りかで見る故山をどんなになつかしむか知れない、生きて故国に帰つた喜びは引揚者でなければ分らない味だ▼それにしても引揚げのたび思われることは敗戦後アメリカはすぐに引揚げさせたが、ソ連と中共は随分長い間留置いたものだ▼それが本人の意思で長く踏み留つたのではなく赤い国の都合で留め置いたものだろう、引揚げという喜びの陰に隠した措置に対して不満の念が湧かれるのは単り筆者だけだろうか▼そしてこの不満は日本人に無いのかどうか、不満を述べては国際的に悪影響があるのかどうか新聞などには見当らない▼これは一体どうしたことだろう、日本人は健忘症に陥つたのだろうか、この引揚げ問題でアメリカを始め自由諸国はスグ帰してくれたのに対し、赤い国では今ごろになつて帰すのである▼このことだけでも分る、ところが日本の赤い人達は人道をどつちが重んじているのかこのことに関しては知らぬ振りである、日本の道義の頽廃もこんなところから来るのではないだろうか。

アサヒ地下タビ　アサヒシューズ
経験と不断の研究の　生み出す健実な新製品
日本ゴム株式會社
福島縣代理店　横山商店　平市三丁目電九四

一戸一町五反歩に切り換え断行せよ

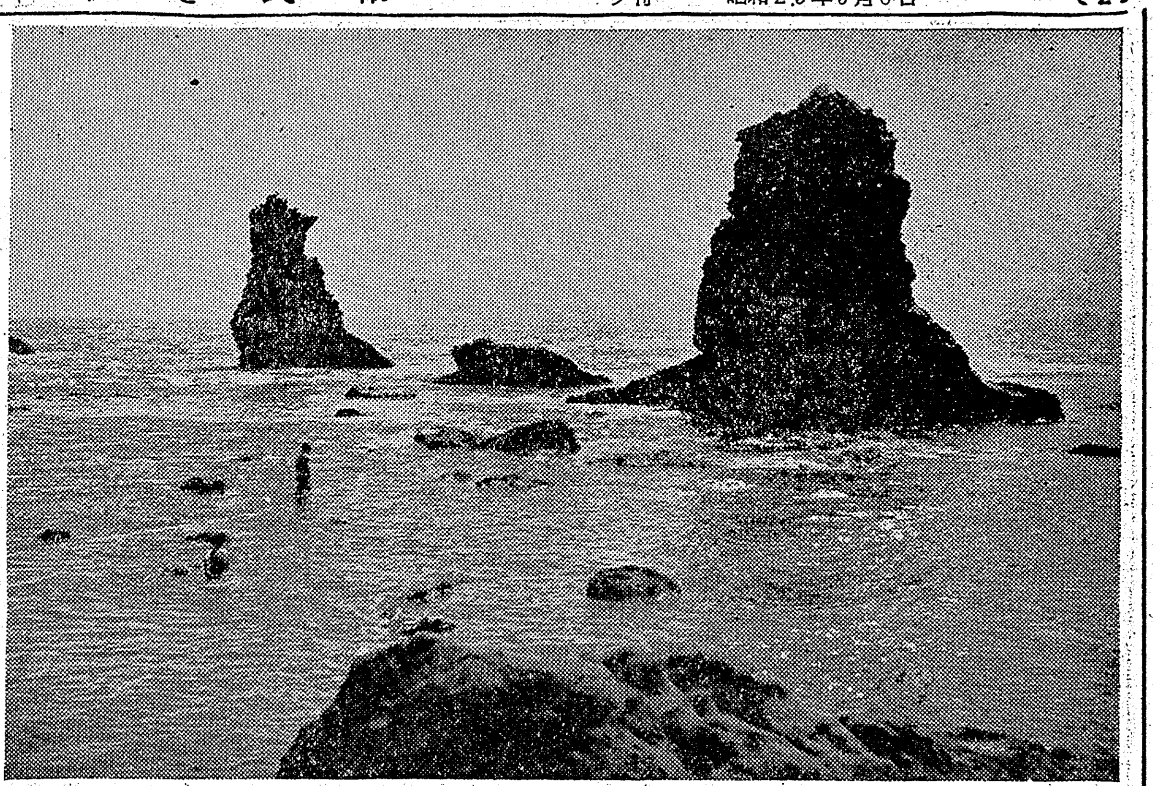
中谷技官講演

石城地方事務所では内郷市農業経営視察に来郡した農林省綜合開発課農林技師中谷忠治氏を囲む農事懇談会を五日午後三時から地方事務所会議室で行い、中谷技師は「平均耕地一町五反歩の農業経営に切り換えるべく」との講演に集つた町村長、農業委員会代表、農業改良員、推進委員らに多大の感銘を与えた、中谷技官の講義を要約すれば

五年間に一度の割で冷害に襲われる東北地帯では耕種一本の農業経営時代を過ぎ経営の転換期を迎えている、郡下の立地条件に則つた農業施策がまだとられていない、米を取らなければいけないという「瑞穂の国」主義を捨て耕作地に最も適したものを作れ（冷害を考えて）百姓は牛馬の如く働き寝る時間もないということは宿命ではなく時間の合理化研究が足りないからだ石城郡の農耕地は一町五反平均に切り換えるべきだ、農村の二三男坊は山に入つて開拓し牧場を作つて酪農経営を行うのが打開策である

また調査対照とされた内郷市の農業経営に対しては

合併、市制のため工場誘致を標[illegible]て農村経営をぶち壊すべきではない、農村を犠牲にするなと述べ、内郷市制の農村施策指針を次の様に講演した、内郷市が全市挙げて工業地帯化するなら別問題であるが、工場誘致は農業区域を計画的立案したまで誘致計画を樹てなければならぬ、内郷市の農村生産者と炭鉱、工場消費者との綜合的需要、供給計画に基き、生産面の現金収入と消費者の消費指数の減少を許るべきである、と農工都市内郷の今後の有り方に幾多の指針を与えた



私の傑作

二見カ浦（合磯岬）

齊藤清一

アイレスレフ　コーラル三・五付　絞十一　二百分ノ一秒　Y二号フィルター使用　さくらUSS　小名浜臨鉄観光写真三位入選作品

（小名浜臨鉄写友会員）

寸評　奇岩を主題にして美しく逆光に映える海面を描出しととのつた階調に仕上げているが、手前の岩と前方の岩との力が同じなので相殺されて肝心の奇岩の印象が弱くなつている、構図も散慢で二人の人物と左側の岩の部分を中心にタテ写真として引伸しても、右側の大岩を中心として伸してもそれぞれの構図にまとまつてくる、作者は二人の人物を点景としてわざわざ配置しているのだから、それを生かして構図をまとめるべきだつた、左側と下方とも手前の人物でギリギリ、右側の大きな岩に少々の余白を残すぐらいトリミすれば構図もまとまつたろう

卒業生の就職

八日に協議

平職安所では八日午後一時から同所二階会議室で来春学卒就職対策協議会を開く

大口の求人皆無

アブレは増加の一途

就職難になつたことは求人数が減少したことを意味するが、毎月千数百名が訪れる平職安所の窓口から見た八月末現在の求人数は四百九十九名で七月末に比べ百四十二名（二割）の減少を示し、その上求職者は歓迎[illegible]ないという需要と供給差が求職者をアブレさせている、デフレ不況から大口求人が無くなつた求人の職種は土建一四七、炭鉱一一七名（製造業八七名商店七三名、サービス業四二で、職を求める人達の職種は炭鉱二八四名、経験者無一九七名、製造業一五七名、建設一四八名、農業六五名、商業六四名となつているが就職決定数が求人数を下廻る原因は沈滞した炭鉱業者は現員維持で経費の膨張を防ぐなど大口求人のなくなつたこと、家事従事者が（経験者無者就職）戦線に乗り出して求人条件に合致しないことが挙げられる

なお昨年八月末現在と比較すると新求職者数、求人数、就職者数とも略々二倍に増えたことは職安所の利用と職安所員の活動が活ぱつになつた事実が証明される

郷土の出品

好評を博す

七月十日から八月三十一日まで北海道函館市で開催さ[illegible]た北洋博覧会には全国から郷土手芸品、特産物など多数陳列されたが、本県は全国で第二位の売上げ実績を示めし好評をよんだ、その中で平市では呉羽化学、日本水素、東北ガラスなどから四十点が出品されたが殆んど非売品、参考品だつた、[illegible]め売約されたのは胡摩沢石山忠治さんの出品したタカラかまど一箇だけだつた、市商工課では福田商工主任が出品物の受取りに渡道したが四日帰庁次の如く語つた

平市の出品物も好評を呼んだがなにせ非売、参考品のため売れなかつた、今後は即売させ大いに宣伝に努めるべきだと思う

連合婦人大會を開く

石城地区連合婦人大会は五日勿来第一小学校講堂で開催し錦町婦人会の貯蓄組合についてまた家庭経済について勿来第二婦人会員の研究発表があつて新しい生活と自覚について元日本女子大学教授広瀬敏子先生の講演後勿来、錦、植田三婦人会員のレクリエーションが展開され有意義に散会した

すわらじ劇團

十月五日に公演

磐女同窓会（会長酒井ツネ女史）では母校の募金を集めるため京都一燈園、西田天香氏の同人たちがやつているすわらじ劇團を招き、十月五日午後一時（三時半まで）と夕六時（午後九時半まで）の二回にわけ、平市公会堂で興行する、入場料は前売券百円、当日売百五十円

病状好轉す

賠償交渉がスムースに進められなくなつた　—岡崎外相

（厩匠町　トオル）

自由黨の引抜策

オロ抜き大根は小ものと相場が決つてるサ　—改進党

（平　凡子）

美術の秋

落選するならせめて大ものを響き度い！　—小者画家

（小名浜　トシ子）

超過勤務を拒否闘争

全遞小名濱

磐城市全逓信従業員組合小名浜郵便局支部（組合長海老根英夫氏、組合員四十五名）では三日より無期限の定時登退庁戦術斗争に突入した

この日午後一時より同局会議室で常任委員会（委員十名）を開き協議の結果、労働協約改訂をめぐつて斗争中の全逓中多支部のバックアップ斗争支援のため解決のつくまで超過勤務を拒否定時登退庁実施を満場一致で採決したもの

全國書道展

大野村で開く

書芸三昧会、大野村役場主催の第六回全日本書道展は二十三日から二十六日の四日間、同村公民館で一般、学生の部にわけ催される、出品希望者は二十日まで同会内全国展係まで提出のこと

男と女

幽谷露水　〔18〕

彼等は死んだ様に息さえしない様だつた。幾度か危機に見舞われた喜一郎ではあるが今こうなつて倒れている彼等を見た時、始めて「ハツ」と我れに返つた喜一郎であつた。

彼等の倒れた場所には白百合の花が美しく咲いていた。そして、そよ風さえ吹いている。喜一郎は左手でそつと汗を拭いた。

ただ一すじの恋なればこそ
命とかける　男たち
君がみむねの　奥深く
白百合の花　二つ三つ

喧嘩が終つて二十分もたつたろうか、どこからか一人の老農夫がコツ然と現われたのである。（読者はすでに御存知のあの怪老人である。）

「おや、おや、やりましたな」近寄つた老農夫はゆつくり喜一郎に近づいて来た。

「あつ、この前のおじいさんでしたね。あの節は本当にお世話様でした。」喜一郎はうやうやしく挨拶した。

「ほほう、君かね。…どうしたんだね。見れば皆血を流して倒れているが—」この老農夫は倒れているこれらの連中に眼を見やりながら

「あれは、神楽運天坊じやな。—後の連中は見たところ不良青年じや」老農夫は喜一郎を見乍らつぶやいた。

「おじさん。この連中は助かるでしょうか。」喜一郎は今は必死にこの老農夫にすがる外はなかつた。

老農夫は黙つていた。

「駄目でしょうか…」おぼれる者は藁でもつかむ例えの如く喜一郎は哀願したのである。

「いや、いや、大丈夫じやよ。然しえらい失神状態じや…」老農夫は又もつぶやいた。

老農夫は腰からひようたんを取り出した。

ひようたんの中にはきつけ薬や飲み薬などが入つていた。

老農夫はかがみながら、薬を上手に調合させて「さ[illegible]きた。…」とほほえみながら、一人一人の口を開いてこれを飲ませた。

喜一郎は感心して見ていた。

やがて「ぽつくり、ぽつくり」倒れていた人間が蘇生した。

チン公も、ポン公も、らん公も、てつ公も、かん公も、そして運天坊まで—悪夢からさめた様に起き上つた。

然し、彼らはびつくりした様にキヨトンとしていた。

「やあ、お眼めかな。運天坊殿わしを忘れまいな、わしだよ。それからな五人の者共、よく聞け」こういつて老農夫は五人の不良連中と運天坊をにらみつけた。

みんな一斉にこの老農夫を凝視した。

「暴力は断じて振るつてならんぞ。暴力は今の日本に在つてはならぬのじや。いいか。わしはこの年まで暴力は嫌いでのう。

見るところに依れば、運天坊は不良の頭領と考えられるが。運天坊殿、どうじや。そうだろう。わしの眼にくるいはなかろう、どうじや。人間は真面目に働かなけりやだめじや。盗人、人殺し…」この老農夫は一段と声を張り上げて不良連中をにらみつけた。

「こんなことが平気で行われたら世の中は、どうなるのじや。人間互いに相反目して生活することほど、冷酷なことはないのじや。いいな。今の日本に欠けているのは個人主義が利己主義に負けていることじや。

自分さえよければ…という考えの人々が社会にウヨウヨしている

わしは、此の二つの目でよう見とるのじや。自分も又、他の人々もじや。みんな仲良くくらすことに悪いとケチをつけるものはない筈じや。よう分かつたのう。

これからはどんなことがあつても、暴力を振つてはならぬぞよ。このわしから、しかと頼むのじや」いい終つて、老農夫は静かに起ち上つた。

「それから、あんたはこれから一体どこへ…」老農夫は静かに喜一郎にむかつてきいた。

新しいDPは富士

委細面談
貸間
平六間門
六・六畳
姓名社（29）

誰方でも安心して使える
ふくふく綿
2丁目　平製綿KK　電｛748 1958

塗料専門
タイヤ塗料商会
平市南町67TEL平1351

かっぽう
開花

肉の御用は
三二三屋へ
TEL・323

スガタ靴支店
平市二丁目

皆様の利益を護る店

盛況感謝
今回の毛服地売出しに際しましては絶大なる御好評を頂きまして厚く御礼申し上げます。なお当日は非常な混雑の為不行届きの点御容謝の程願上ます
さらに大黒屋は皆様の大なる御支援に感謝申し一段の努力を集中に御期待してそう覚悟であります
大黒屋平支店一同

大黒屋連鎖店がお進めする
大日本紡績会社のチヨツプ品
ニチボー毛糸
ニチボー毛糸の特長　❶最良の輸入染料による全色トツプ染❷オイラン防虫加工による虫食完全防止❸最高の技術が生んだ独得の品質と風合❹新しいセンスによる上品な色目

全店取揃えました

大黒屋全店　平　小名浜　湯本　金坂
秋の運動用品取揃えました
大黒屋平支店の半額から
半額に近い持越品合冬
オーバーを御覧になりましたか

奉仕動機による経営

水素Aが優勝
排球予選　女子は小名高優勝

全日本総合バレーボール選手権大会石城地区予選は五日午前九時から平商バレーコートに男子十一女子五、計十六チームが参加、熱球を斗わしたが男子ではスマートな策戦とチームワークに優つた日本水素Aチームがよく力の常磐チームを圧した、女子ではオール小名浜高女チームがそれぞれ優勝し、十九日福島市県営バレーコートで開く県予選大会に出場する

▼男子　準決勝
日素A2―0県羽
常磐　2―1日素B
決勝
日素A2―0常磐
▼女子　準決勝
全小名浜高2―0植田高女
磐　女2―0平　商
決勝
全小名浜高2―1磐　女

（写真は男子決勝と優勝した全小名浜高女）

常磐チーム全勝
對專修大野球試合

常磐炭鉱野球部では四、五日の両日東都六大学野球の雄専修大学チームを招き初秋を飾る球宴を開き両日ともファン約八千球場せましとおしかけ華麗なプレーを見せる学生軍と重厚なチームプレーに亦となき熱戦が展開されたが、結局一日の長ある常磐チームが絶対的な強みをもつて連勝した

▼第一試合（四日金坂グランド）
先専修　010　200　000　3
常磐　120　102　21A　9
バッテリー（専）伊藤、若江、福田―松村
（常）上面―衛藤、森田

【寸評】第一戦必勝を期す専大は主戦投手伊藤をくり出せば常磐はまず新鋭上面、衛藤のバッテリーで対戦、五回まで三対四とシーソー・ゲームを展開したが六回専大伊藤の乱調から常磐打線が爆発、一挙二点をあげ以後専大の繰り二投手をKO、常磐上面投手は味方打線の好調に完投して勝利投手となる

▼第二試合（五日浅貝球場）
先常磐　000　102　000　3
専大　010　000　001　2
バッテリー（常）永山、大沢―衛藤森田
（専）川俣、渡辺―松村、田村

【寸評】雪辱を期す専大は剛球投手川俣をプレートに送れば常磐は最近好調の永山投手を登板、前半は見事な投手戦となつたが二回裏専大先取得点をあげれば常磐亦四回にタイとし後半は常磐大沢、専大渡辺と両レギュラーのリリーフと追加点を狙う両軍の白熱戦は二点とリードした六回の攻撃に常磐の連勝成るかと思われたが発らつたるプレーを見せる学生軍最後の攻撃に猛然と反撃、その差一点とつめよつたが結局大沢投手に後続をたゝれ三対二のスコアーで専大チーム雪辱ならず常磐の連勝成る

選抜高校野球
一回戦成績

県下高校選抜野球大会石城地区予選は五日磐高球場で午前九時から開き小名浜対磐高戦で火蓋が切られたが、平商対勿来は七回でコールドゲーム24―0という褒い？ゲームも加わり観戦者を熱狂させ、結局第一回試合に平商、平工、小名浜商と不戦勝の四高校が勝ち残り、十一日午後二時半から平商グランドで小名浜―平工、平商―四倉の間に準決勝が行われる

小名浜13―5磐高
平工1―0内郷
平商24―0勿来
（七回コールドゲーム）

小田炭鑛と小名濱優勝
軟式野球予選

天皇杯争奪浜通り軟式野球予選は五日午前十時から平工グランドで行われ小田炭鉱、全小名浜両チームが優勝し十一、十二両日白河で開かれる県大会に出場する

▼決勝
小　田5A―1戸部
全小名浜9―3品川白煉瓦

秋季体育祭
錦町で開催

錦町青年会主催秋季体育祭は五日錦小学校グランドで開催興味あるレースが繰り展げられ喝采を博した、競技中の白眉は五千米で入賞は左の通り

番外日等植田駅田中一八分二秒
❶赤津力❷荒富男❸大橋明❹高橋❺高橋利男❻橋本実

なお錦町長友太郎氏は錦町青年体育会に優勝旗を寄贈した（写真は優勝旗）

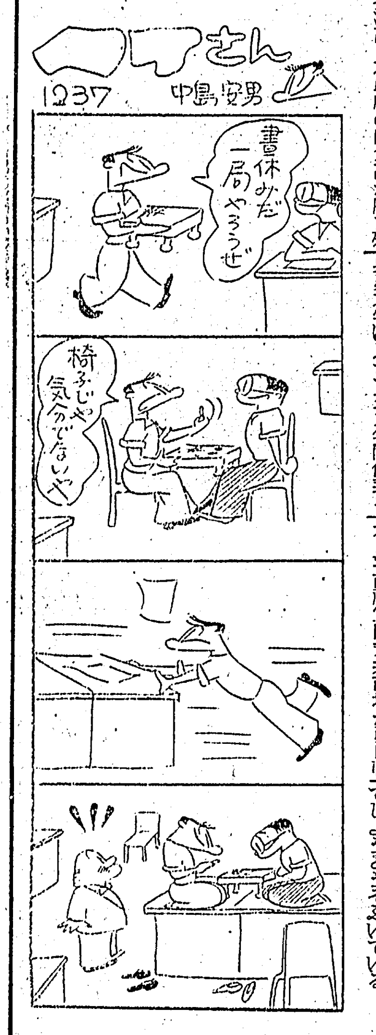
百万圓二日間で消化
定額貯金　小名濱で人氣

磐城市小名浜郵便局（局長佐藤幸助氏）では第八回割増金付定額貯金を一日より取扱つたが取扱目標額百万円（一枚千円のもの千枚）を二日間で消化、追加要求を仙台郵政局貯金部に行うなど嬉しい悲鳴をあげている

この〃幸運の定額貯金〃は一口千円（据置期間一年）で幸運賞三十万円など賞金つき、九月三十日まで取扱い十月九日抽せん十月二十日から割増金の支払をする

元僧侶の大泥棒
自轉車盗み植田署に検擧

磐城市小名浜下町五〇海産物行商人馬上宣祥（四三）は自転車泥の疑いで五日植田署に逮捕された、調べによると宣祥は小名浜で義務教育を受けてから山梨県日蓮宗総本山身延大学に入つて三カ年間修業を積んで僧侶となりその後兵役に服し終戦後ぐれ出し佛門をそつち除けに泥沼に足を入れ各地で窃盗を働き前科五犯の肩書を持ち本年七月中旬若松刑務支所を出て八月十六日平市鍛冶町丸共市場から自転車三台、二十日ごろ同市大工町マルサ青果市場から自転車二台を盗んで植田町東京山古物商鮮人松本長甲に一台四千円売でり飛ばしたもの、本人はまだ改悛は出来ないが何ずれ真人間になる時期も来るでしょうとうそぶいている


ヘコさん
1237
中島安男
昼休みだ一局やろうぜ
椅子じゃ気分でないや

覚醒剤違反

磐城署では覚醒剤取締法違反容疑で四日次の二名を書類送検した

▼磐城市竹町一三三無職北見二郎（三四）は八月二十九日午後八時十五分ごろヒロポン五CCアンプル四本を所持し同市橋本[illegible]地先を通行中現行犯で逮捕

▼同市栄町漁夫田辺庄吉（三七）は去る二日午後七時五十分ごろヒロポン五CCアンプル四本を所持し橋本地内道路を通行中同じ現行犯で逮捕

嫁にいじめられる
病身の老人が泣訴

夫に死なれた嫁が二人の遺児と養父一人をかゝえ働いていたがまたも次女に死なれ二重の悲しみと生活苦におちいり、そのため年老いたシウトをじゃけんにするようになり、なんとかして養老園に追出そうと悶着を起している家庭があり、この養父が六日平家庭裁判所に泣込んできたという話がある

石城郡好間村北好間字井ノ花無職加藤喜七さん（六七）長男今朝吉さん（三七）の嫁ヒロ子さん（三七）は二十二年古河好間炭鉱に働いている加藤喜七さん長男今朝吉さんと結婚、フミ子（五ツ）ヒサ子（三ツ）の二女をもうけたが、二十八年六月夫の今朝吉さんが胃ガンで死亡するや生活が苦しくなり失対事業で働き一家を助けて来た、ところが本年七月に次女ヒサ子ちゃん（三ツ）が死亡した、このため身寄も働き手も無い養父の喜七さんがじやまになり何とかして追い出そうとし、つらくあたることはもとより、ひそかに身内の人々と相談し喜七さんを養老園に送る話を進め、自分の戸籍が入つているため家族が居てはそれも出来ないと知るとひそかに戸籍をぬく相談をしていた、喜七さんの訴えを聴くと

体が丈夫の時は炭焼きをして働いていましたが昨年一人息子の今朝吉に死なれ今は心臓が悪く仕事も出来ないので孫の子守をしていましたが、七月孫のヒサ子が死んでからというものは何事かというと私につらくあたり「この能なしやろう」「デレスケ」といわれていました、嫁は仕事をして来て私は今のところ食わせてもらつているので何もいうことは出来ません、嫁と仕事に出ている近所の人々に「あなたの嫁はあなたをじやまにし何とかして養老園に送る話しを進めている、又戸籍もぬくといつているから今の内何とかした方がよいのではないか」と迄いわれる様になり私を養老園に行くのがいやで身内が仙台にいるはずだが何回手紙を出しても返事が無く嫁は息子の年金保険もゝらつているのに何としたものかと思いあまり今度の願い出となつたものです

と語つた

脱走少年を保護

平鉄道公安室では六日午前三時三十三分平着常磐線下り二二一列車で無札で乗つている少年を発見保護した、この少年（一三）は水戸少年保護所を脱走したもので調べてみると水戸の某パチンコ屋で夢中になつてパチンコをやつている男から現金六百円をスリ取つていたことが判つた

覚醒剤所持

磐城市上町七三大工菅野寅平（三二）は八日午後八時五十分ごろ同市下明神町下一二四地先道路をヒロポン五CCアンプル五本を所持通行中、職務質問で覚醒剤取締法違反現行犯で磐城署員に逮捕された

草野小改築
八日に落成式

草野村小学校（校長渡辺森雄氏）では八日午前十時から校舎改築落成式を行う、全校生徒七百六十五名を有する同校では一教室に七十五名（基準収容数四十五―五十名）が詰め込まれ不便をかこつていたが、本年二月二十三日から工費一千万円で四教室改造、七教室新築工事に着工しこの程三百六十九坪に特別教室二を含む十一教室が完成し、今後は一教室四十五名となつて不便が解消されたもの

無線通信士
閉講式

県漁連無線運営委員会（会長菅野健一氏）では第三級無線通信士養成講習会の閉講式は五日午前十時から磐城市県水産試験場会議室で挙行、終了生三十一名に終了証書と学術優秀だつた次の四名へ表彰状を授与した

▼東北電波監理局長賞、林美夫
▼電波振興会賞、鈴木順一
▼県漁連無線運営委員会長賞、阿部久仁夫、鈴木正美

植田町協議會

石城郡下町村議員大会は今月中錦町小学校で開かれるので植田町役場では六日町協議会を開きこの大会の提案事項について協議した

去る二日井上消防署長が平署に佐藤署長を訪ね世間話に入つた

▼その中で佐藤署長曰く、平市内を歩いて不思議に感じたのはタバコをくわえた歩行者が殆んど見当らないこと、福島ではどこでも見受けられるが、それで平市に火事の少ない原因が判つた、一方悪い面では酒に酔つた者が他人にからんで喧嘩をうることこれが欠点だと市民の長、短二点を指摘した

▼井上署長もうなずき乍ら感心して聴いていたが「歩行しながらタバコを吸うのはそれ以来やめましたヨ」という言葉に井上署長さん「全く結構なことで火の用心に御協力のほど―」とそのケイ眼に痛み入つたり感心したり

集金員壹名採用
二十五歳以上男子市内身元確実な方保証人弐名必要詳細面談
常磐商事株式會社
平市三丁目平和通り電一八九〇

平市才槌小路
平運動具店
デンワ一〇八

電話新設
電話八八三番
このたび電話を新設いたしましたから御利用下さいませ
御一報次第参上します
山形屋琴三味線店
平市田町一九

お[illegible]新栗
栗鹿の子
栗むし羊かん
栗練羊かん
栗甘納豆
栗まんじゅう
みよし
銀座店　銀座通り
田町店　電691

出火見舞御禮
九月五日午前零時五十分當病院出火に際しましては早速御駈付け下されお蔭様を以つて大火に至らず鎮火し患者には事故なきを得ましたことを衷心より感謝申上げます
右不取敢紙上を以てお禮申上げます
昭和二十九年九月六日
磐城共立病院
管理者　高木武一郎
院長　畠山靖夫

風虎露沾の句碑

雫石太郎

平藩主内藤風虎及びその子露沾が俳人としてすぐれ、磐城の文化に非常な貢献をし、その墓が鎌倉光明寺にあることとは去る八月三日の本紙に述べた通りであるが、今日はこの二人の句碑で石城に現存するものについて紹介してみたい。

一、中神谷出羽神社の碑

会社の境内に高さ四尺五寸、巾一尺一寸の碑があり、中央に内藤家の定紋が刻され、右側に

享保二酉年六月十八日

とあり、次の歌と句が刻されている。

羽黒山御影も清きみそぎこそ
茅の輪をこゆる代々の川波　藤原政栄

奉納同はいかい　露沾
清拔千代をむすばん駒清水

之は享保年間のもので最も古いものである。

二、平市松ガ岡公園の梅林（尼子橋に面した方）の中にある。大正三年、大正天皇の御大典記念に建立したものである。

従五位安藤信とくてん　池田龍水せん

大典、国家大典英重於登極今上　天皇陛下承百二十二代之祚今茲乙卯十一月十日記念　行即位式黎民かん呼如湧彰忠受之至愛馬適我平紺屋町青年倶楽部平城主露沾子内藤老公之遺詠祝是千載一遇之嘉節以梅乃樹一百株於松岡公園併刻比句以為記念

梅咲いて人の怒の悔もあり　露沾

露沾は梅がすきだつたので梅に関する句は多い。

三、中平窪常勝院の境内に次の句碑がある。之は大正十四年の建立である。

表

六免の香は乾山焼の幾代とも　露沾

裏　大正十四年七月

同寺に次の短冊がある。之によつて同寺の住職が建立したものという

彌生初の十日常勝院の梅にまかりしにこゝの僧洛の乾山焼を予におくりければ

六免の香は乾山焼の幾代とも　露沾

乾山焼は「けんざんやき」とよみ、京都で出来る茶器、六免は「むめ」とよみ梅のことである露沾の発句集には「幾代餅」とあるが、直年の短冊に「幾代とも」とあるから之が正しいのだろう

以上三基は露沾の句碑でこの外山形県手向村芳賀兵左衛門氏の邸内に「袖ふれて根矢に独活摘山路かな」があるというがまだ実査していない。B氏の祖呂加は露沾の門弟であつたという。

風虎の句碑は昭和廿七年十一月草野村花園神社境内に建立されたものに次のが一基だけある。

岩城花園祭の日とてかの地にまかりて

阿すよりや秋の
波那そのまつり客　風虎

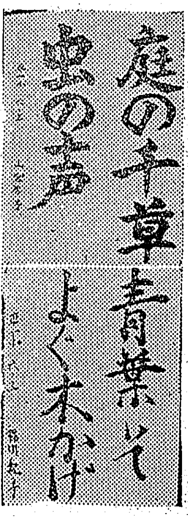
裏には次の通り刻され、同社吉田神宮の書である。

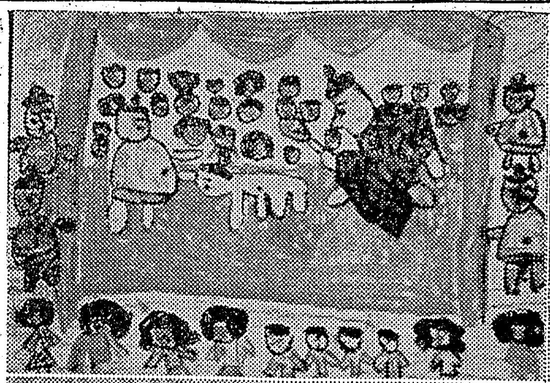
昭和廿七年十月廿三日建立
土筆会
社務所

（筆者は貝泊中学校長）

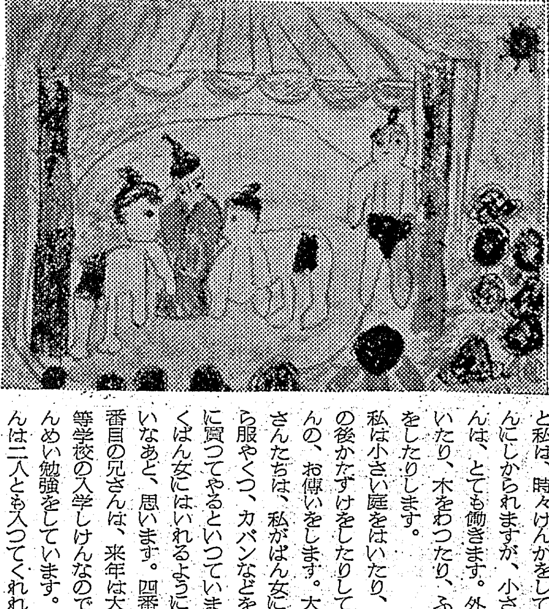
学芸

平一小作品


庭の千草青葉して
虫の声よく木かけ



一の二　たかぎとして



一の二　おりかさゆきこ

きようだい

平一小五の四　石山孝子

私達は、六人きようだいです

一番大きい兄さんは東京で学習院の先生をしています。二番目の兄さんはけいしちようにつとめています。三番目の兄さんは北海道の大学にいつております。卒業したら船乗りになるのだそうです。家にいるのは高等学校に行つている四番目の兄さんと、平一中に行つている五番目の兄さんと私の三人です

私が一年の時、一番大きい兄さんが、およめさんをもらいました。その時まで、女一人だつた私は、やさしいお姉さんが、できたのでうれしくてうれしくて、たまりませんでした。今でも時々、服などを作つて、送つてくれます。二番目の兄さんがまだ大学にいたころ私を平一小の庭につれてつて、てつぼうをしたり、巾とびをしたり自転車に乗せてくれたり、しました。三番目の兄さんは、とてもゆかいな兄さんです。いつでもおもしろいことをいつて、みんなを、わらわせます。お母さんが、学校へつとめていたころは、よく夕はんのしたくなどをしてくれたのはこの兄さんでした。兄さんは、ごはんをたきながら「孝子早く大きくなつて、ごはんをたけるようになれ」なんていうこともありました。今も時々、北海道から、手紙をくれますが、いつもおもしろいことが、書いてあるので、家中で大わいをします。四番目の兄さんは、毎朝ぞうきんがけをしてから学校に行きます。五番目の兄さんと私は、時々けんかをしてお母さんにしかられますが、小さい兄さんは、とても働きます。外庭をはいたり、木をわつたり、ふろたきをしたりします。

私は小さい庭をはいたり、ごはんの後かたずけをしたりしてお母さんの、お傅いをします。大きい兄さんたちは、私がばん女に入つたら服やくつ、カバンなどを、お祝に買つてやるといつています。早くばん女にはいれるようになりたいなあと、思います。四番目と五番目の兄さんは、来年は大学と高等学校の入学しけんなので一生けんめい勉強をしています。お母さんは二人とも入つてくれればよいなあと心配そうにしていらつしやいます。

私達兄弟が集まるのは、夏休みです。みんなそろつて、お父さんやお母さんに、めずらしいお話しや、おもしろいお話をしてやります。こんな時、お父さんもお母さんも本当に、うれしそうです。早く夏休みになればよいなあと思つています。

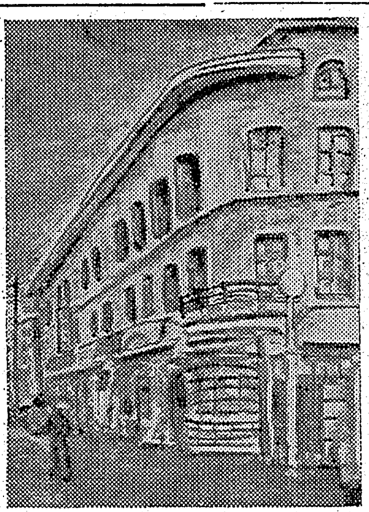
私達をじようぶに、そだててくれたお父さんお母さんをありがたいと思います。またたいじにしなければならないと思います。

おとうさん

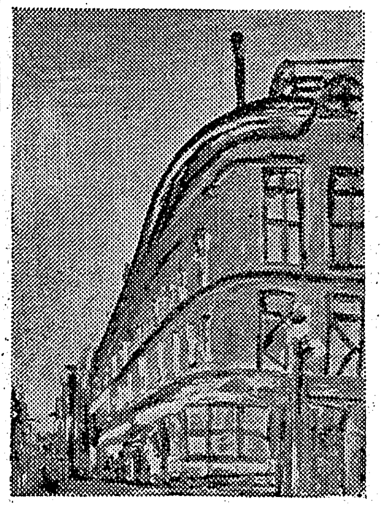
平一小五の四　大西たく雄

僕のうちの、お父さんはすこしやせ、めがねをかけ、はながピラミツトのように高く、高いはなの下にはほそながくかたいちよびひげが、はえています。目はさがり目で、やさしい顔をしています。しかし、ほんとうを言えば、僕にはおつかなく見えます。学校で立たされた時などお父さんには、一ことも話しませんそんな事をいつておこりとばされてはかないません。いつもニコニコ顔で帰れば一回もおこるようなことがありません。しかし、こんなことが聞えたら大変です。ところがお父さんには、感謝すべきことがありますので、あまり悪口は言えません。おとうさんは僕が病気の時は、毎日そばにいてかいほうをしてくれます。お父さんはご飯もたきますしかしいつもやわらかいおかゆのようなものでとても食べられません。そういう点についてはお母さんの方が、ずつとじようずにできるようです。おとうさんのちよびひげも一週間もたつと三ミリぐらいのびます。ふろに入る時ひげそり道具を持つて入りきれいにそつて来ます。いくらそつてもすぐはえるので「長くのばそうか」といつてわらつたこともあります。お父さんは、僕がまだ小さいころの話や、自分がせんそうに、いつてたころの話など夜ねる時話してくれました。お父さんは話の方はあまりじようずではありませんがおも白く話してくれます。夜帰りがおそい時など、むかえに行くとお父さんは、うれしそうに「おみやげかつて来たよ」といいます。それで僕もうれしくなります。お父さんにはおこられたこともありました。お父さんはまゆ毛が太く、ひたいに青い一すじの線までたてるので、ものすごい顔になりますけれどもいつもやさしいおとうさんは、そんなにおこりません。おとうさんは、写真もうつします。あまりうまいともいえませんが、僕をとつてくれた写真が三十枚以上もあります。僕がお父さんをとつてやつたのもあります。僕がお父さんを、よくうつせると、いつも「たく雄ちやんはじようずだね」と、いいます。僕もそういわれると、うれしくなつて「じようずだろう」と、いばります。昨日からお父さんは、かたがはつてねています。僕が薬屋にいつてトクホンというこうやくを、売つて来てやると、お父さんはよろこんで「どうもありがとう。」これをはつたらいつぺんになおるかもしれないといいました。こうやくをはつて五、六時間するとおとうさんは「あーよくなつたせいせいするよ」といゝました。僕はとくいになつて「また買つて来てあげるよ」といいました。するとお父さんはもうなおつたからいいとおつしやいました。

本社主催　圖畫入選作品紙上展



マルトモ　平三中三年　猪狩清次



平三中一年　遠藤貢司

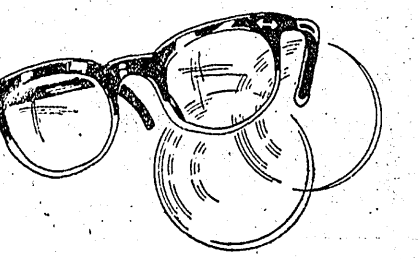
今晩のラジオ　6日

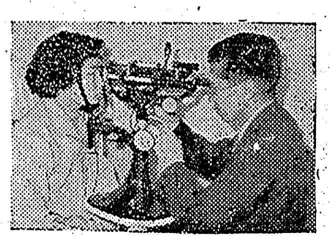
◇NHK一三六〇KC
六・四五（福）県自由民権運動史
七・三〇　三つの歌
八・〇〇　アチヤコほろにが物語
八・一〇　浪曲「青空黒田節」
九・一五　愉快なダイヤル
九・四〇　リズムパレード

◇ラジオ福島一〇六〇KC
七・一〇　わたしの歌
七・一五　連続ドラマ「又四郎行状記」
七・三〇　月曜演芸
八・〇〇　サロンミユージツク
八・三〇　金馬の落語帳
八・四五　ゼネラル民謡列車
九・〇五　浪曲
九・三五　チエミの青春
一〇・〇五　名作「波」山本有三作

今週の映画　1日＝7日

★平館　夜六時三〇分
どぶ　背刺女難
★民劇　夜六時三〇分
おこんばんわの巻　鶴亀先生
密林のがい歌
★聚楽館　夜七時二五分
間抜けな兵隊さん　モガンボ
★ひかり座　夜六時三〇分
愛憎の瞬間　断固戦う人々
★世界館　夜七時
悪魔は踊る　鉄火[illegible]行





科學的檢眼　レフラクトメーター設備
眼鏡專門店　松本
平市一丁目２６電１８５１

電話四九四番
一般建築材　建具材
阿部材木店
平市紺屋町

宝定期預金
貯えありて夢も安らか
皆様の大東相互銀行

カメラは田中

仙
四季の御召物は
仙臺屋呉服店
平１．TEL１１７番

貸倉庫
建坪十二坪　市内便よし
問合せは電話二六一番へ

洋服の店
平指定商加盟店
背広三ツ組
オーバー
ジャンパー
ズボン
★平指定商チケットを御利用下さい
恵　丸恵屋
平市中央通り電１８５３

月賦販賣開始
シンガーミシン

	初回金	毎月	回数	定価
家庭用	７５００円	２５００円	１３	４００００円
職業用	１７７００円	４０００円	１３	６１７００円

★御購入の機械については弊店が責任をもつて最後までサービスに応じます
◇カタログ無代進呈◇
SINGER SEWING MACHINES
シンガーミシン会社福島県指定販売店
石川ミシン商會
平市二丁目電１,２３２　磐城市古港電４６６